

大東通商(株)横浜油槽所におけるタンク火災について

平成14年11月23日
特 殊 災 害 室
1 8 時 0 0 分 現 在

1 発生日時等

発見 平成14年11月23日(土) 11時05分頃

覚知 平成14年11月23日(土) 11時09分(119番通報)

鎮火 平成14年11月23日(土) 17時07分

2 発生場所

神奈川県横浜市鶴見区大黒町12番69号

大東通商(株)横浜油槽所

(京浜臨海特別防災区域、第1種事業所)

3 火災施設

屋外タンク貯蔵所

・形 状：固定屋根式(内部浮き屋根式)タンク

・容 量：2,000キロリットル

・大きさ：直径15m、高さ12m

・内容物：ガソリン

4 事故概要

タンカーからハイオクガソリン930キロリットルを当該タンク(荷揚げ開始時内容量774キロリットル)に荷揚げ作業中、約10キロリットルを荷揚げした時点で何らかの原因により爆発し火災となったもの。

5 事故原因等

調査中

6 被害状況

(1) 人的被害

なし

(2) 物的被害

調査中

7 対応状況

消防庁

11時40分 神奈川県からの電話により覚知、特殊災害室に災害対策室を

設置（第1次応急体制）し、以後情報収集にあたる。

- 12時16分 横浜市消防局にヘリコプターテレビ電送装置による映像送信を依頼、12:30～13:30、14:03～15:40ヘリテレ映像受信、同時に内閣府及び内閣情報集約センターに配信

神奈川県

情報収集にあたる。

横浜市消防局

- 11時20分 警戒区域の設定

- 13時15分 発災タンク及び周囲のタンク計6基に使用停止命令
大型高所放水車2台、大型化学消防車2台、泡原液搬送車4台、はしご車3台、化学車6台、ポンプ車14台、救助工作車4台、指揮車1台、救急車3台、その他消防車4等台、消防艇2隻、ヘリコプター1機 計46隊、人員183名で対応

大東通商

自衛防災組織が活動（自衛防災組織は保有消防車両なし）

共同防災組織

（有）大黒神奈川共同防災センターの3点セット2セットが出場

問い合わせ先
特殊災害室
課長補佐 塩谷
係長 阿部
TEL 03-5253-7528(直通)
03-5253-5111(代表)
内線 7910